

公益財団法人とちぎ未来づくり財団

令和2(2020)年度事業報告 参考資料

1	青少年健全育成事業 (栃木県青少年育成県民会議事業)	1
2	子ども総合科学館事業	4
3	とちぎ海浜自然の家事業	9
4	なす高原自然の家事業	13
5	文化振興関係事業	17
6	埋蔵文化財センター事業	25
7	栃木県総合文化センター事業	31

A. 次代を担う子ども及び青少年の健全育成及び福祉の増進に資する事業

1 青少年健全育成事業〔栃木県青少年育成県民会議事業〕

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 啓発資料等の作成・配布

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	種別	目的	作成部数等	配布先	活用方法等	備考
1	機関誌 「青少年とちぎ」	青少年の健全育成に役立ち、県内各地で活躍されている指導者各位を結ぶ架け橋の役目を果たすとともに、一般県民に青少年健全育成活動を紹介する。	3,800部 (3,800部×1回) 3月配布	各市町、関係機関、財団（青少年育成県民会議）賛助会員ほか	賛助会員には直接郵送するとともに、各市町や関係機関を通じて一般県民に配布した。	
2	「県民運動」 啓発物品	心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成するための県民運動を一般県民に周知する。	10,000個	県内全市町村民会議	各市町村民会議を通じて、総会や研修会の折に、一般県民にポケットティッシュを配布した。	

2 県民大会等の開催

No.	名称	目的	内容	対象・参加者数	実施日・回数	周知方法	備考
○ 1	少年の主張発表県大会	県内の中学生の若者としての誇りと自主性を育てるとともに、健全育成に対する大人の理解と関心を深める。	県内8地区より選出された代表16名の中学生による「少年の主張」発表県大会を実施した。	・地区大会： 中学生参加者総数 12,072名 ・県大会：発表者16名 聴衆50名 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、関係者のみの参加とした。	・地区大会 8～9月（書面審査） ・県大会： 9月19日（土） 栃木県総合文化センターサブホール	県内全中学校、青少年育成関係団体にポスターを配布、当財団及び県ホームページ等	
○ 2	心豊かな青少年を育む県民のつどい	県民運動をより一層推進し、地域全体で青少年を育てていくという意識を高揚させる。	青少年の健全育成に資するため、青少年健全育成関係者表彰並びに青少年による作文発表、有識者による講演等を実施した。 ・表彰式（県知事表彰、県民会議表彰） ・社会を明るくする運動優秀賞受賞者作文発表、少年の主張最優秀賞主張発表 ・合同会社ロジカルキット代表 下田太一氏 講演会	・参加者 150名 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、関係者のみの参加とした。	11月21日（土） 栃木県総合文化センターサブホール	関係者への通知発出	

3 研修会、講習会等の開催

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
1	青少年育成市町村民会議等全体連携会議	青少年育成運動の円滑かつ効果的な推進を図り、各青少年育成関係団体のより広い連携の在り方を考える。	栃木県総合教育センター	—	市町村民会議や育成指導員、青少年育成関係団体	中止				
2	青少年育成市町村民会議等全体研修会	青少年育成運動の円滑かつ効果的な推進を図り、各青少年育成関係団体のより広い連携の在り方を考える。	栃木県総合教育センター	—	市町村民会議や育成指導員、青少年育成関係団体（学校関係者を含む）	中止				
3	親子学び合い事業講師養成講座	子ども達に価値あるネットとの向き合い方、自分を成長させるネット利用について新たな気づきを与える講座の講師を養成する。	とちぎ青少年センター	合同会社ロジカルキット代表の下田太一氏を講師に、「親子学び合い事業」で講師として活動できる人材の育成を行った。	「親子学び合い事業」の講師として活動できる方、資質向上のためのフォローアップ研修に参加できる方	① 8月31日 ② 9月28日 ③ 10月19日 ④ 11月2日 ⑤～⑦は個別対応 ⑧ 2月22日	7名 (6名を講師として認定)	書類審査により受講者を決定	青少年育成関係団体にチラシを配布	
4	親子学び合い事業フォローアップ研修	親子学び合い事業講師のスキルアップを目指し、講座内容の定着や資質の向上のための研修を実施する。	とちぎ青少年センター等	合同会社ロジカルキット下田太一氏を講師に、講座に使用する資料の確認や、講師としての知識の底上げに資する資料提供等を行った。	とちぎネット利用アドバイザーとして認定された講師	① 5月11日 ② 8月30日 ③ 10月18日 ④ 2月26日	17名			
5	栃木子どもの本連続講座	子どもにより本や子どもと本をつなぐ方法を学び、ひいては子どもをとりまく文化状況を協議する。	栃木県教育会館	—	一般県民	中止				

4 講師等の派遣

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
1	親子学び合い（児童生徒と保護者のためのネット時代の歩き方講習会）	ネット時代をよりよく歩んでいくために必要な力や環境づくりについて考える機会を設け、スマートフォン等の特性についての知識を普及する。	各小中学校等及び各特別支援学校	主に民間有識者を講師として派遣し、1時間を目安に講話を行った。	小・中学校、義務教育学校の児童生徒・保護者等	各小中学校 26回 ※新型コロナウイルスの影響による中止 53校	小中学生 488名 保護者等 179名 教職員 28名	青少年育成市町村民会議推薦校	市町村民会議を通じて各小・中学校、義務教育学校に通知、ホームページ	
					特別支援学校の児童生徒・保護者	特別支援学校 2回 ※新型コロナウイルスの影響による中止 1校	児童生徒 17名 保護者等 7名 教職員 20名	希望校全て	各特別支援学校に通知、ホームページ	

5 助成事業

No.	名称	目的	内容	対象・団体数など	選定方法	周知方法	備考
1	市町村民会議活動促進補助金	市町村民会議が青少年健全育成のために行う事業の促進を図る。	市町村民会議が、社会環境の浄化や健全な家庭づくり推進活動など青少年健全育成のために行う事業に対して助成した。	全市町村民会議（25市町の市町村民会議）	対象全て	市町を通じて該当市町村民会議に通知	
2	青少年育成指導員等研修会助成金	育成指導員と地区青少年育成連絡協議会との連携を深め、資質の向上を図る。	各地区青少年育成連絡協議会が、育成指導員との連携を深めるために実施する講話・演習などの開催に対して助成した。	県内8地区の青少年育成連絡協議会 (新型コロナウイルスの影響により3団体が辞退。最終的に5団体への助成となった。)	対象全て	各青少年育成連絡協議会に通知	
3	青少年育成指導員会自主研修会等助成金	育成指導員会の、青少年育成及びその指導に関する資質の向上を図る。	育成指導員会が、年3回程度実施する講話・演習・発表会の開催に対して助成した。	青少年育成指導員会	対象は一つのため選定せず	青少年育成指導員会に通知	
4	少年の主張発表地区大会交付金	地区大会において青少年の健全育成を推進するとともに、その意義と重要性について県民の意識を高める。	青少年育成連絡協議会が実施する、国公私立中学校・義務教育学校、特別支援学校中等部より選出された代表による発表会の開催に対し助成した。	県内の8地区青少年育成連絡協議会	対象全て	各青少年育成連絡協議会に通知	
5	青少年リーダー支援事業費補助金	各市町で活動するジュニアリーダーズクラブ等の青少年ボランティアグループの活動を支援する。	各市町のジュニアリーダーズクラブや青少年ボランティアグループが行う地域での青少年育成活動やボランティア活動、研修活動等に対して助成した。	実施団体：8団体 (新型コロナウイルスの影響により2団体が辞退。最終的に6団体への助成となった。)	市町村民会議からの推薦により、予算の範囲内で助成	各市町村民会議に通知	

6 表彰

No.	表彰名	表彰者	対象者・人数など	選考方法	周知方法	表彰基準	表彰場所
1	栃木県青少年育成県民会議表彰	栃木県青少年育成県民会議 会長、理事長	a 子ども育成・憲章功労者 30名 b 子ども育成・憲章功労団体 9団体 c 社会貢献青少年（概ね30歳未満）6名 d 優良青少年団体（概ね30歳未満の青少年が構成する団体）1団体	市町長又は市町教育長からの推薦に基づき、県、県教育委員会、県警察本部、当財団からなる選考委員会の審査・選考で決定	各市町、関係機関への通知、ホームページ	a 原則5年以上の活動 b 原則5年以上の活動 c 原則3年以上の活動 d 原則5年以上の活動	総合文化センター
2	「家庭の日」絵日記コンテスト	栃木県知事	・コンテスト応募：絵日記＝850点 入賞者：13名	県、県教育委員会、県警察本部、新聞社、当財団からなる選考委員会の審査・選考で決定	チラシを各関係団体へ配布、新聞、当財団及び県ホームページ	家族のふれあいをテーマにした心あたたまる作品	総合文化センター

2 栃木県子ども総合科学館管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	子ども総合科学館	21世紀の本県を担う子どもたちが、学校や家庭では得難い科学的な知識や経験を自ら楽しみながら学習するとともに、子ども自身が進んで活動できる場を整備することによって、科学する心や文化を創造する心を育て、情操豊かな心身ともに健全な子どもを育成することを目的に栃木県が昭和63年に設置した。 展示を中心とした科学及び科学技術の普及啓発施設としての機能と健全な遊びを通じて心身ともに健全な子どもの育成を図るための児童厚生施設としての機能を併せ持っている。	宇都宮市西川田町567番地	展示場、多目的ホール、企画展示室、学習室3、プラネタリウム、天文台、屋外遊具、乗り物広場(ミニ機関車、変わり種自転車等)	展示場：大人550円 小人220円 プラネタリウム：大人220円 小人110円 ミニ機関車・変わり種自転車 大人220円、小人110円 ※小人は4歳以上中学生以下	栃木県

2 主催事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
1	常設展示場の一般公開と運営	常設展示品やサイエンスショーにより、わかりやすく科学及び科学技術の普及啓発を図る。	子ども総合科学館	解説員による展示内容や操作方法の説明、サイエンスショーによる科学現象の紹介、大型シミュレーターの運行等。展示品の日常管理、故障展示品の修繕等。	幼児～一般県民	通年(休館日を除く毎日)、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館あり	152,723名	特になし	催し案内、ホームページ等	栃木県
2	企画展(夏) 「美しい砂の世界」	常設展示にない分野や話題性に富んだものを補完し、わかりやすく科学及び科学技術の普及啓発を図る。	子ども総合科学館	砂とは何か、日本や世界の砂、砂の成分などについて理解を深めるほか、地球環境が作り出した砂の風景などを紹介。	幼児～一般県民	7/30～8/23	3,156名	特になし	企画展ポスターの管内掲示、ホームページ等	栃木県
3	企画展(春) 「進化を続ける文具」	常設展示にない分野や話題性に富んだものを補完し、わかりやすく科学及び科学技術の普及啓発を図る。	子ども総合科学館	文具のなかにある科学や技術の要素を解説したり、様々な文具の歴史などを紹介したりした。	幼児～一般県民	3/20～4/4	7,922名	特になし	ちらし各学校に送付、ポスターの管内掲示、ホームページ等	栃木県
4	科学技術コンクール 「ロボット・チャレンジ」2020	試行錯誤をしながら創意工夫する製作活動を通して、物づくりの困難や楽しさ、達成感を味わい、科学的探究心と技術力を養うきっかけとする。	子ども総合科学館	自作のロボットを操作して、障害物コースの走行時間を測定する競技を行った。	中学生～一般県民	11/7 11/28 12/5 12/12	200名	特になし	ホームページ等	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
5	科学フェスティバル (中止)	多数の実験ブースや工作ブース、サイエンスショーコーナー等で会場を構成し、来館者に科学や物づくりに親しむ場を提供する。	子ども総合科学館	地域外部団体（地域の大学、高等専門学校等）との共催を予定していたがコロナ感染症の影響により中止となった。	幼児～一般県民	12/5, 6	—			栃木県
○ 6	各種教室開催事業	科学に関する様々なニーズに対応した教室を開催して科学に親しむ場を提供する。	子ども総合科学館	科学工作教室、ミニ工作、移動科学教室、を開催した。 *科学工作教室のみ県民カレッジ登録事業	幼児～一般県民	年30回程度	633名	抽選等	ホームページ等	栃木県
7	プラネタリウム	天体や宇宙への興味・関心を喚起する。	子ども総合科学館	最新の天文学や季節の星座等を紹介する番組、子どもを対象に興味付けを主な目的とする番組及び学習指導要領に準拠した学習番組などバラエティーに富んだ内容を投影できた。	学校等の団体 幼児～一般県民	基本4回/日、 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止等	17,004名	団体は申込順 一般は発券順	当館ホームページや天文関係情報サイトへの掲示、館内掲示など	栃木県
○ 8	天体観察会	天体や宇宙への興味・関心を喚起する。	子ども総合科学館	感染症対策を行いながら、太陽はWeb配信で、月をはじめ、惑星、銀河、星雲・星団などの天体は一人ずつ覗く機会を提供した。 *夜間の天体観察会（星をみる会）のみ県民カレッジ登録事業	幼児～一般県民	年23回 (内Web配信17回)	54名 (開催したイベントのみ)	抽選等 Web配信は自由視聴等	当館ホームページや天文関係情報サイトへの掲示、館内掲示など	栃木県
9	天文教室・天文工作教室	天体や宇宙への興味・関心を喚起する。	子ども総合科学館	日食の様子をWeb配信したり、手作り望遠鏡など、天体に親しむためのツールなどの製作を行った。	幼児～一般県民	6/21, 10/24	9名	申込順 Web配信は自由視聴等	当館ホームページや天文関係情報サイトへの掲示、館内掲示など	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
10	体験・育成事業	子どもに健全な遊びを提供し、心身の健康を増進し、情操の向上を図る。	子ども総合科学館	新型コロナ感染症拡大防止のため「パズルの日」などの通常プログラム、ボランティアによる「おりがみであそぼう」は実施中止。親子での「まめっこタイム」、じっくり取り組む特別プログラムについては内容・定員等を再検討し一部実施となった。活動拠点となる「遊びの世界」閉鎖のため、簡単な工作キットを配布する「工作のテイクアウト」を新規事業として屋外にて実施した。	幼児～一般県民	通年(通常休館日および新型コロナウィルス感染症拡大防止のため4月1日～5月11日、1月14日～2月21日休館日を除く)5月12日～17日は屋外開放により実施	延べ12,947名	内容毎に設定	ホームページ等	栃木県
11	乗り物広場の運営及び屋外遊具の管理	子どもに健全な遊びを提供し、心身の健康を増進し、情操の向上を図る。	子ども総合科学館	感染症拡大防止対策を講じながら、変わり種自転車の貸出し、ミニ機関車の運行と点検・整備及び屋外遊具等の点検管理を行った。	幼児～一般県民	開館日(但し乗り物広場は12月～2月平日運休、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため4月1日～5月18日、1月14日～2月21日休館のため運休)	自転車、ミニ機関車利用者数合計34,810名	特になし	ホームページ等	栃木県
12	児童健全育成団体への支援・指導	児童健全育成の向上と市町児童館活動等の支援、また、児童厚生員等の資質向上及び交流を図る。	県内の市町児童館や関係機関	感染症拡大防止対策として内容の再検討や定員の縮小をし、あそびの出前を実施(感染拡大による中止1回)、県内の市町児童館や関係機関の支援等を行った。なお、児童館連携事業については中止。	県内の市町児童館や関係機関	7回	139名	内容毎に設定	県内児童館及び各市町所管課に通知、ホームページ等	栃木県
13	児童館・児童クラブ職員研修	児童館・児童クラブに関する情報提供や児童厚生員・児童支援員の資質の向上を図る。	子ども総合科学館	児童館・児童クラブの児童厚生員・児童支援員への講演、実技講習として計画した5回の内、感染症拡大防止の対策を講じた上で3回の実技講習を実施した。なお、法人認定の資格取得研修としての実施は平成29年度で終了している。	児童館・児童クラブに勤務する児童厚生員・児童支援員	3回	59名	申込順	県内児童館、各市町所管課を通じて児童クラブに通知	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
14	児童館フェア(中止) 代替事業として 「工作のテイクアウトじどうかん月間」	児童館活動の県民へのPRを図る。	子ども総合科学館	県内児童館・児童センターが作成した工作キットおよび「じどうかんマップ」を配布。	幼児～一般県民	3/2～3/28	1,604名	特になし	ホームページ等	栃木県
☆ 15	ミュージカル公演 「みんなの宇宙」	子どもたちの科学に対する興味や知識を広めるための、子どもたちによる、子どもたちのためのミュージカルを上演する。(とちぎミュージカル協会主催)	子ども総合科学館	子ども総合科学館のテーマに沿った題材を取り上げた、子ども向けのオリジナルミュージカル「みんなの宇宙」を上演した。運営に当たっては、舞台上の演者もマスク着用するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止の各種対策を取って実施された。	幼児～一般県民	11/28, 29 全3回公演	231名	特になし	ホームページ等	
☆ 16	ミュージカル公演 「クリスマスに贈るミュージカル・パフォーマンス」	子どもたちによるミュージカルパフォーマンスを通して、身近なものとして芸術文化に触れ、子どもの心の健康を増進し、情操の向上を図る。(とちぎミュージカル協会主催)	子ども総合科学館	クリスマスにちなんだ子どもたちによるミュージカルパフォーマンスを、とちぎミュージカル協会所属の3つの団体による日替わりの演目で上演した。各2回計6回上演予定が、最終日は感染拡大の影響により中止となり、計4回上演となった。運営に当たっては、舞台上の演者もマスク着用するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止の各種対策を取って実施された。	幼児～一般県民	12/12, 13 全4回公演 (12/26は中止)	268名	特になし	ホームページ等	

令和2(2020)度栃木県子ども総合科学館利用状況調べ(前年度との比較)

(単位:人)

人数		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
展示場	大人	98	536	1,458	3,265	4,277	3,946	2,527	2,891	1,385	412	1,227	5,748	27,770
	前年度	7,947	7,500	5,091	7,084	15,576	5,948	5,194	4,184	3,155	4,031	4,188	375	70,273
	小人	100	337	615	2,121	2,558	4,753	6,642	4,997	821	291	985	4,958	29,178
	前年度	7,067	10,418	5,912	8,409	16,906	6,645	11,994	5,372	2,584	3,016	3,862	265	82,450
	合計	198	873	2,073	5,386	6,835	8,699	9,169	7,888	2,206	703	2,212	10,706	56,948
	前年度	15,014	17,918	11,003	15,493	32,482	12,593	17,188	9,556	5,739	7,047	8,050	640	152,723
プラネ	大人	0	119	309	1,166	1,690	1,174	832	884	578	149	358	1,310	8,569
	前年度	2,402	2,490	1,635	2,728	6,018	1,772	1,329	967	681	993	1,047	16	22,078
	小人	0	66	135	793	1,072	999	1,746	1,625	471	80	361	1,087	8,435
	前年度	2,184	4,704	2,679	3,846	6,810	2,891	5,756	1,960	399	692	1,340	9	33,270
	合計	0	185	444	1,959	2,762	2,173	2,578	2,509	1,049	229	719	2,397	17,004
	前年度	4,586	7,194	4,314	6,574	12,828	4,663	7,085	2,927	1,080	1,685	2,387	25	55,348
乗り物 広場 (自転車 ミニEL)	大人	220	643	897	1,048	1,212	2,298	2,201	3,160	1,127	389	595	2,378	16,168
	前年度	2,895	3,073	1,180	1,259	1,219	1,919	1,436	2,047	1,096	1,581	1,844	464	20,013
	小人	448	820	644	780	1,242	2,329	2,703	3,468	1,271	460	882	3,595	18,642
	前年度	4,820	3,973	1,409	1,813	1,899	2,239	2,043	2,637	1,413	1,894	2,766	782	27,688
	合計	668	1,463	1,541	1,828	2,454	4,627	4,904	6,628	2,398	849	1,477	5,973	34,810
	前年度	7,715	7,046	2,589	3,072	3,118	4,158	3,479	4,684	2,509	3,475	4,610	1,246	47,701
有料入館 者合計		866	2,521	4,058	9,173	12,051	15,499	16,651	17,025	5,653	1,781	4,408	19,076	108,762
	前年度	27,315	32,158	17,906	25,139	48,428	21,414	27,752	17,167	9,328	12,207	15,047	1,911	255,772
無料公開など		4,983	8,781	15,808	13,848	14,057	20,594	21,349	24,032	14,714	4,064	11,465	22,383	176,078
各種教室など		70	970	1,157	1,588	2,747	978	2,126	1,952	1,142	436	256	1,501	14,923
総合計		5,919	12,272	21,023	24,609	28,855	37,071	40,126	43,009	21,509	6,281	16,129	42,960	299,763

(単位:円)

収入 金額		167,440	615,550	1,248,140	2,866,880	3,740,910	4,178,160	3,663,920	3,910,760	1,484,310	459,750	1,232,460	5,514,760	29,083,040
	前年度	7,346,310	7,777,480	4,685,910	6,826,790	13,844,950	5,681,640	6,135,760	4,363,140	2,787,970	3,590,580	4,125,780	459,910	67,626,220

収入金額 43.0%

3 栃木県立とちぎ海浜自然の家管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	とちぎ海浜自然の家	恵まれた自然の中での集団宿泊生活、野外活動、自然観察等を通して、体力の向上や豊かな情操及び社会性を培い、心身ともに健全な青少年を育成するとともに、生涯学習の振興に資することを目的として栃木県が平成4年に設置した社会教育施設である。 茨城県鉾田市の玉田海岸から太平洋を望む丘陵地に位置しており、海浜の広大な自然環境の中で宿泊を伴う多様な団体活動を行う場を提供することにより、青少年の健全な育成と生涯学習の充実を図ることを目的としている。	茨城県鉾田市玉田336番地2	宿泊室：洋室47、和室4、計400人宿泊可能 大学学習室、小学習室、海の展示館、海の図書館、体育館アリーナ、室内温水プール、帆船型屋外アスレチック	県内宿泊料（生活館・ロジ）：中学生以下350円、高校生等1,250円、一般3,000円 県外宿泊料（生活館・ロジ）：中学生以下700円、高校生等2,500円、一般5,000円 その他光熱水費、リネン料、食事料、プール代等	栃木県

2 主催事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	参加人数(延人)	選定方法	周知方法	委託元
1	臨海自然教室	海辺での集団宿泊や自然活動など様々な体験的な学習を提供し、子ども及び青少年の健全育成を図る。	海浜自然の家	「海の分教場」として、海に関する教育資源を活用したプログラムを教育活動の一環として実施した。	県内小学5年生	通年	9,709名	特になし	県内各小学校に通知	栃木県
2	各種団体受入事業	青少年育成関係団体や社会教育団体等の学習・研修・交流活動、家族のふれあい活動などの支援を図る。	海浜自然の家	利用団体の様々な研修目的に応じた多様な学習の場を提供し、研修活動を支援した。	研修を目的とした団体	通年	4,584名	特になし	ホームページ、各市町・団体への利用案内やチラシの送付	栃木県
3	利用団体指導者等研修	とちぎ海浜自然の家の主要事業である臨海自然教室や社会教育団体等による利用の指導効果を高めるため、指導法の研修を行う。	海浜自然の家	施設の特徴などを理解してもらうために、指導者に活動プログラムを体験してもらったり、プログラムの相談をしたりして利用のための研修を行った。	・臨海自然教室実施校教員 ・社教団体指導者	1回 6/23(火)	19名	特になし	県内各小学校、各種団体に通知	栃木県
○4	海釣り入門	海釣り等の活動を通して、家族、仲間とのふれあいを深めるとともに、自然のすばらしさを体験する。	海浜自然の家	海浜自然の家近辺の海で、磯釣りを通して自然の素晴らしさを体感する活動を計画した。	栃木県民一般(小学4年生以上)	※新型コロナウイルスの影響により中止	-	-	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○5	海浜の旬・メロン1	地元特産のメロン狩りを通して、親子・家族、仲間のふれあいを深める。	海浜自然の家	メロン生産量日本一の鉾田市でのメロン狩り体験活動を計画した。	栃木県民一般	※新型コロナウイルスの影響により中止	-	-	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
6	海浜の旬・メロン2	地元特産のメロン狩りを通して、親子・家族、仲間のふれあいを深める。	海浜自然の家	メロン生産量日本一の鉾田市でのメロン狩り体験活動を実施した。	栃木県民一般	1回 6/6(土)～ 6/7(日)	83名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○7	海浜夏まつり	海を持たない栃木県民が、海にかかわる体験活動を通して、自然のすばらしさを体感するとともに、家族、仲間とのふれあいを深める。	海浜自然の家	地引き網体験や砂浜遊び、夜のお祭り広場など、海浜で夏のイベントを楽しむ活動を実施した。	栃木県民一般	1回 7/4(土)～ 7/5(日)	125名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
○ 8	山の子・海の子 ファミリーキャン プ	栃木県と茨城県の家族（親 子）が、海での自然体験や 交流を通して、自然のすば らしさを体感するとともに 、仲間とのふれあいを深 めたり、協力することの大 切さを学んだりする。	海浜自然の家	栃木県と茨城県の家族 同士による交流活動や 野外調理、創作活動を通 して家族相互のつながり を築いた。他にも 地引網体験や砂浜活動 も実施した。	栃木及び茨城県民 の家族（小学生以 上）	1回 8/29(土)～ 8/30(日)	126名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 9	カニ釣りわくわく キャンプ	テント泊や野外調理、カニ 釣り等の体験活動を通し て、家族や仲間と協力す ることの大切さや必要性を 体感するとともに、自然中 でたくましく生きるための 知識・技能の習得を図る。	海浜自然の家	テントでの宿泊を中心 に、カニ釣りやサバイ バル野外調理などを取 り入れた自然体験活動 の実施を計画した。	栃木県民一般 （小学生以上）	※台風の影 響により中止	—	—	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 10	海浜秋まつり	秋の味覚や収穫する喜びを 味わうなどの体験活動を通 して、自然のすばらしさを 体感するとともに、家族・ 仲間とのふれあいを深め る。	海浜自然の家	さんまの干物づくりや 網焼き試食。鉾田市名 産のさつまいも掘り体 験や、つぼ焼きいもの 試食など、秋の味覚を 楽しむ活動を実施し た。	栃木県民一般	1回 10/31(土)～ 11/1(日)	161名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 11	海浜の初日の出	初日の出鑑賞や正月遊びな どの伝統文化の体験を通し て、新春を迎える喜びを味 わうとともに、家族・仲間 の親睦を深める。	海浜自然の家	初日の出の観賞。たこ 作り、たこあげ、もち つき見学など、お正月 ならではの活動を実施 した。	栃木県民一般	1回 12/31(木)～ 1/1(金)	138名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 12	海浜冬まつり	冬の味覚を味わい、活動プ ログラムを体験すること を通して、自然のすばらし さを体感するとともに、家 族、仲間の親睦を深める。	海浜自然の家	迫力の「あんこう吊し 切り」実演。あんこう 汁など冬の味覚「あん こう」を楽しむ活動を 計画した。	栃木県民一般	※新型コロナ ウイルスの影 響により中止	—	—	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 13	海浜ものづくり	科学工作や創作活動、サイ エンスショー鑑賞等の体験 活動を通して、科学への興 味・関心を高め、創作など のものづくりの楽しさを味 わうとともに、家族・仲間 の親睦を深める。	海浜自然の家	迫力の「あんこう吊し 切り」実演。あんこう 汁など冬の味覚「あん こう」を楽しむ活動を 計画した。	栃木県民一般	※新型コロナ ウイルスの影 響により中止	—	—	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県
○ 14	水族館バックヤード ツアー	海の生き物に触れること や、その生態を学ぶこと を通して、家族、仲間の親 睦を深める。	海浜自然の家 アクアワ ールド大洗	水族館見学や普段は見 られない水族館の裏側 も見学。移動水族館や 講話などを通して、海 の生き物についての体 験学習を実施した。	栃木県民一般	1回 3/6(土)～ 3/7(日)	51名	抽選	ホームページ、県広報媒体 による広報、各市町・団体 への主催事業案内の送付	栃木県

令和2(2020)年度 とちぎ海浜自然の家 利用状況

1 利用者数

	月								
	4	5	6	7	8	9	10	11	12
未就学児	県内	0	0	35	97	60	2		
	県外	0	0	0	3	0	0		
延利用者数	0	0	35	100	60	2			
小学生(臨海生)	県内	0	0	0	0	0	554		
	県外	0	0	0	0	0	0		
延利用者数	0	0	0	0	0	0	554		
小学生	県内	10	0	0	142	433	80		
	県外	0	0	2	34	184	233		
延利用者数	10	0	2	176	617	313			
中学生	県内	0	0	0	107	55	3		
	県外	0	0	34	28	284	69		
延利用者数	0	0	34	135	339	72			
高校生等	県内	0	0	0	0	7	2		
	県外	0	0	0	0	3	0		
延利用者数	0	0	0	0	10	2			
その他	県内	40	0	11	106	306	93		
	県外	0	0	35	37	93	31		
延利用者数	40	0	46	143	399	124			
合計	県内	50	0	46	452	861	734		
	県外	0	0	71	102	564	333		
延利用者数	50	0	117	554	1,425	1,067			
前年度	延利用者数	2,490	6,319	7,408	8,930	9,484	5,773		
	利用料収入	1,751,810	1,883,950	1,727,200	3,599,600	9,266,900	2,387,700		

2 ツール利用

施設利用人数	0	0	41	217	219	24
施設利用収入	0	0	5,900	28,700	40,100	5,100

3 その他

光熱水費相当額	9,800	0	9,450	96,950	280,700	155,050
リネン料	3,600	0	5,400	34,200	98,800	75,600
体験活動費	1,860	0	0	13,160	89,960	171,630

4 利用料収入合計

利用料収入合計	87,610	0	98,450	491,560	1,559,460	707,630
前年度	2,470,570	4,307,438	4,419,560	6,907,064	12,378,030	4,493,892

5 主催事業収入合計

主催事業収入合計	0	0	215,890	733,340	826,300	0
前年度	47,690	441,600	3,048,610	1,079,770	0	544,000

6 総合計

収入総合計	87,610	0	314,340	1,224,900	2,385,760	707,630
前年度	2,518,260	4,749,038	7,468,170	7,986,834	12,378,030	5,037,892

1 利用者数

(人数：人 / 金額：円)

	月												合計
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
未就学児	県内	78	9	0	2	0	4	287					
	県外	27	4	0	0	0	10	44					
延利用者数	県内	105	13	0	2	0	14	331					
	県外	4,167	2,219	1,470	0	127	72	8,609					
小学生	県内	100	457	54	27	0	42	1,345					
	県外	67	66	185	3	0	50	824					
延利用者数	県内	167	523	239	30	0	92	2,169					
	県外	0	63	9	0	0	46	283					
中学生	県内	0	98	42	36	0	0	591					
	県外	0	161	51	36	0	46	874					
延利用者数	県内	0	0	0	0	0	0	9					
	県外	0	8	0	0	0	0	11					
高校生等	延利用者数	0	8	0	0	0	0	20					
	県内	707	344	252	14	15	81	1,969					
その他	県外	18	28	23	46	0	10	321					
	延利用者数	725	372	275	60	15	91	2,290					
合計	県内	5,052	3,092	1,785	43	142	245	12,502					
	県外	112	204	250	85	0	70	1,791					
延利用者数	延利用者数	5,164	3,296	2,035	128	142	315	14,293					
	利用料収入	1,161,750	652,100	549,700	118,200	14,800	173,200	4,488,500					
前年度	延利用者数	7,308	6,755	3,796	3,294	847	0	62,404					
	利用料収入	4,569,650	1,712,100	1,277,650	1,166,400	384,000	0	29,726,960					

2 プール利用

施設利用人数	154	176	107	0	0	0	938
施設利用収入	19,300	25,400	14,900	0	0	0	139,400

3 その他

光熱水費相当額	955,850	570,150	394,800	18,550	9,100	47,250	2,547,650
リネン料	374,000	230,800	134,200	10,600	5,200	24,400	996,800
体験活動費	730,266	346,790	294,814	0	73,330	44,907	1,766,717

4 利用料収入合計

利用料収入合計	3,241,166	1,825,240	1,388,414	147,350	102,430	289,757	9,939,067
前年度	7,308,664	4,114,260	2,744,743	2,419,510	647,160	0	52,210,891

5 主催事業収入合

主催事業収入合計	0	1,060,670	0	700,900	0	214,700	3,751,800
前年度	0	1,257,020	0	1,800,450	700,840	0	8,919,980

6 総合計

収入総合計	3,241,166	2,885,910	1,388,414	848,250	102,430	504,457	13,690,867
前年度	7,308,664	5,371,280	2,744,743	4,219,960	1,348,000	0	61,130,871

22.4%

4 栃木県立なす高原自然の家管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 受託事業(施設管理)

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	なす高原自然の家	<p>青少年の団体宿泊訓練をはじめとする県民の多様な団体活動を支援することにより、青少年の健全な育成と生涯学習の充実を図ることを目的として栃木県が平成16年に設置した社会教育施設である。</p> <p>日光国立公園の最北端、那須郡那須町にあり、標高1,915mの茶臼岳を背景に、眼下に那須野が原、遠く八溝・筑波の山嶺が一望できる標高1,030mの高所に位置し、那須高原の豊かな自然の中で、四季を通じて登山、ハイキング、スノーシューハイキングなど各種の自然体験活動ができる。</p>	那須郡那須町湯本157	<p>宿泊室：洋室25、和室5、バリアフリー室5、講師洋室4、講師和洋室1 計200人宿泊可能</p> <p>大研修室、中研修室、小研修室、体育館、体験プラザ</p>	<p>○宿泊料（県内在住者）：中学生以下 500円（学校教育活動等の一環として利用する場合は無料）、高校生 1,000円、大学生 2,000円、その他 2,500円（県外は別料金）</p> <p>○日帰り団体の施設利用料：大研修室 4,930円～、中研修室 1,850円～、小研修室 1,230円～、体育館・体験プラザ 2,050円～（学校教育活動等の一環として利用する場合は無料（県外含む））</p>	栃木県

2 受託事業(子ども及び青少年の健全育成事業)

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
1	各種団体受入事業	青少年育成関係団体や社会教育団体等の学習・研修・交流活動などの支援を図る。	なす高原自然の家	利用団体の様々な研修目的に応じた多様な学習の場を提供し、研修活動を支援した。	研修を目的とした県内の団体	通年	6,185名	希望者全て	ホームページ、各市町・団体への利用案内やチラシの送付	栃木県
2	利用団体指導者研修	利用団体の指導者を対象に研修を行い、利用団体が安全・安心な活動ができるよう図る。	なす高原自然の家 ほか	施設案内、活動プログラムや活動のポイント紹介。併せて登山の研修も計画した。	利用団体の指導者	1回 5/12(火)	中止	—	利用予約団体への通知	栃木県
○	3 ふれあい登山 in 那須連峰①②③	登山の基礎知識・基礎技術の習得を図りながら、登山の楽しさを味わい、参加者相互の交流を図る。	なす高原自然の家	初心者、中級者を対象に、登山についての講義や登山を実施した。対象や内容を変えて2回実施。(1回は荒天のため中止)	①家族(小学生以上) ②成人 ③成人	3回 ①8/8(土)～8/9(日) ②9/12(土)～9/13(日) ③10/3(土)～10/4(日)	①20名 ②中止 ③15名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○	4 ふれあい広場	障がいのある方と家族間の交流及びボランティアとの交流を深める。	なす高原自然の家	野外体験活動やレクリエーション、親同士の情報交換会、調理活動をボランティアを交えて行った。	成人の障がいのある方とその家族、特別支援学校や学級に通う児童・生徒と家族(3歳以上)	1回 8/29(土)～8/30(日)	19名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
○ 5	わくわく体験デー	調理活動・創作活動等とおして、親子のふれあいを深める。	なす高原自然の家	創作活動と調理活動を行った。	家族	1回 10/25(日)	18名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 6	こどもチャレンジキャンプ	様々な体験活動とおし、仲間を作ることを協力することの大切さを学び、たくましく生き抜く力を身につける。	なす高原自然の家	子どもたちだけで、創作活動や仲間と協力して取り組む調理活動等を行った。	小学5、6年生	1回 11/7(土)～ 11/8(日)	15名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 7	クリスマスファミリーデー	クリスマスにちなんだ体験活動とおして、家族の交流を深める。	なす高原自然の家	クリスマスリース作りなどの創作活動やブッシュドノエルなどのクリスマス調理活動を行った。	家族	1回 12/12(土)～ 12/13(日)	43名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 8	なすエンジョイツアー①②(新規)	地域の特性を生かした体験活動などとおして、家族・仲間との交流を深める。	なす高原自然の家	近隣の施設と協力して、冬ならではの体験をし、家族・仲間との交流を図った。夜はキャンプファイアーを実施した。同じ内容で2回実施。	家族	2回 ①1/9(土)～ 1/10(日) ②3/13(土) ～3/14(日)	①17名 ②23名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 9	冬のファミリーデー①②	冬的那須の自然とふれあいながら、家族の交流を深める。	なす高原自然の家	ミニかまくら作り、スノーシューハイキングなどの自然体験活動を計画した。	家族	2回 ①1/23(土) ～1/24(日) ②2/13(土) ～2/14(日)	①中止 ②中止	—	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県

令和2(2020)年度 なす高原自然の家 利用状況

1 利用者数

	月											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
未就学児	県内	0	0	0	0	140	122					
	県外	0	0	0	54	3	0					
小学生	延利用者数	0	0	0	54	143	122					
	県内	0	0	0	16	79	677					
中学生	県外	0	0	0	0	30	0					
	延利用者数	0	0	0	16	109	677					
高校生等	県内	0	0	0	2	64	322					
	県外	0	0	0	0	2	0					
大学生等	延利用者数	0	0	0	2	66	322					
	県内	0	0	0	0	40	12					
その他	県外	0	0	0	0	0	0					
	延利用者数	0	0	0	0	0	0					
合計	県内	0	0	43	38	87	198					
	県外	314	0	33	24	73	23					
前年度	延利用者数	314	0	76	62	160	221					
	延利用者数	314	0	76	134	536	1,366					
2 施設利用	延利用者数	1,943	3,530	4,292	4,872	3,982	3,099					
	延利用者数	1,943	3,530	4,292	4,872	3,982	3,099					
3 その他	延利用者数	611,000	879,500	1,087,500	2,742,000	2,475,500	1,628,000					
	延利用者数	611,000	879,500	1,087,500	2,742,000	2,475,500	1,628,000					
4 利用料収入合計	延利用者数	1,415,000	0	0	124,500	242,000	172,000					
	延利用者数	1,415,000	0	0	124,500	242,000	172,000					
5 主催事業収入合計	延利用者数	0	0	0	0	0	0					
	延利用者数	0	0	0	0	0	0					
6 総合計	延利用者数	0	0	0	0	0	0					
	延利用者数	0	0	0	0	0	0					

1 利用者数

(人数:人 / 金額:円)

	月			12	1	2	3	合計
	10	11	12					
未就学児	県内	114	27	0	0	202	0	605
	県外	0	0	0	0	0	0	57
小学生	延利用者数	114	27	0	0	202	0	662
	県内	849	807	177	32	110	82	2,829
県外	0	0	0	0	0	0	30	
中学生	延利用者数	849	807	177	32	110	82	2,859
	県内	98	202	5	0	0	170	863
県外	0	0	0	0	0	0	2	
高校生等	延利用者数	98	202	5	0	0	170	865
	県内	0	0	2	0	0	0	54
県外	0	0	0	0	0	0	67	
大学生等	延利用者数	0	0	2	0	0	67	121
	県内	58	0	4	0	10	12	114
県外	0	0	0	0	0	0	0	
その他	延利用者数	58	0	4	0	10	12	114
	県内	287	167	42	4	50	61	977
県外	54	42	5	3	2	14	587	
合計	延利用者数	341	209	47	7	52	75	1,564
	県内	1,406	1,203	230	36	372	325	5,442
県外	54	42	5	3	2	14	81	
前年度	延利用者数	1,460	1,245	235	39	374	406	6,185
	利用料収入	237,500	86,500	52,000	0	42,000	156,000	2,527,500
前年度	延利用者数	3,853	2,555	585	679	648	0	30,068
	利用料収入	1,249,000	1,034,500	372,500	487,200	194,800	0	12,761,500

2 施設利用

施設利用件数	70	46	15	7	15	24	388
施設利用収入	5,740	0	2,050	0	12,930	2,460	30,150

3 その他

光熱水費相当額	118,680	119,110	17,630	0	52,460	86,000	821,730
リネン料	77,280	77,560	11,480	0	34,160	42,560	470,120
体験活動費	245,400	233,800	34,300	17,000	42,350	36,400	863,970

4 利用料収入合計

利用料収入合計	684,600	516,970	117,460	17,000	183,900	323,420	4,713,470
前年度	3,232,400	2,208,350	597,630	720,020	385,970	0	26,341,930

5 主催事業収入合

主催事業収入合計	155,750	82,500	250,350	119,450	17,000	174,350	1,024,550
前年度	211,350	60,500	214,950	248,900	274,250	0	1,393,050

6 総合計

収入総合計	840,350	599,470	367,810	136,450	200,900	497,770	5,738,020
前年度	3,443,750	2,268,850	812,580	968,920	660,220	0	27,734,980

20.7%

5 文化振興関係事業

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

☆印は青少年と文化の連携事業

1 コンクール

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	選定方法	周知方法	備考
1	<全国発信型事業> とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【音楽部門】 第25回コンセール・マロニエ21	とちぎから全国へ発信する事業の一環として、新進演奏家を支援するとともに、県内演奏家のレベルアップを図る。	栃木県総合文化センター／メインホールほか	①声楽、②ピアノ、③弦楽器、④金管楽器、⑤木管楽器の5部門を毎年1部門づつ順番に実施する。2020年度は木管楽器部門（フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット）を行う。 ※R3年度同一部門を開催予定。	各部門で年齢的な対象を設定するが、それ以外は特に制約はない(在住地・国籍不問)。	年1回 「録音審査」7月上旬 「オーディション」8月22日(土) 「本選・表彰式・レセプション」10月17日(土)	—	録音審査(非公開)、オーディション(公開)、本選(公開)の3段階審査により入賞者を決定する。	参加要項・フレット・ポスター等を全国の文化施設や高校・大学の音楽科、県内の生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。音楽専門雑誌への広告掲載。ホームページほか。	音楽
2	<全国発信型事業> とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【舞踊部門】 第25回ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミー 留学生オーディション	とちぎから全国へ発信する事業の一環として、世界最高峰のバレエ学校公式留学の機会を設け、将来世界に羽ばたく新進のバレエ実演者を支援するとともに、県内の若い実演者のレベルアップとグローバルな意識の向上を図る。	栃木県総合文化センター／リハーサル室ほか	世界へ通じるプロダンサーの登竜門と位置づけ、282年の歴史ある名門クラシック・バレエ学校「ロシア国立・バレエ・アカデミー」との共催による、公式留学生オーディションを行う。可否を決定する審査に加え、ワガノワメソッドの実技指導も行う。 ※R3年度開催予定。	高校生(概ね15歳)~20歳のプロを目指す若手バレエ実演者で、アカデミー留学を強く希望する者。(在住地・国籍不問)	年1回 7月11日(土)~12日(日)	—	バー&センターレッスン一次、二次の2段階オーディションにより合格者を決定する。非公開審査。	参加要項・フレット・ポスター等を全国の文化施設やバレエ教室・バレエ団、県内の生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。バレエ専門雑誌への広告掲載。ホームページほか。	舞踊
☆ 3	とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【音楽部門】 第15回栃木県ジュニアピアノコンクール	栃木県内でピアノを学ぶ小学~高校生の研鑽意欲を高め、ジュニア世代のピアノ演奏技術の向上とクラシック音楽への普及啓発を図る。	予選: 栃木県総合文化センター／サブホール 本選: 栃木県総合文化センター／メインホール	前身の「栃木県ピアノコンクール」から31年の歴史と実績を生かし、子どもたちの豊かな感性をより育める内容でコンクールを実施する。参加部門は①小学1・2年生、②3・4年生、③5・6年生、④中学生、⑤高校生の5部門。	県内の小学生から高校生のピアノ実演者	年1回 「予選」 8月1日(土)2日(日) 4日(火)5日(水) 「本選」 11月1日(日)	—	予選(公開)、本選(公開)の2段階審査により入賞者を決定する。	参加要項・フレット・ポスター等を県内の文化施設、生涯学習施設、図書館、市町、マスコミ、楽器店へ郵送。ホームページほか。	音楽

2 講習会、セミナー等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	参加方法	周知方法	備考
○ 1	マロニエ文化まなびのひろば「考古学セミナー」(仮)	埋蔵文化財や地域の歴史、過去の人々の生活への理解と関心の喚起を図る。	未定	テーマを決め、埋蔵文化財センターの専門職員による考古学講座を行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年4回 日程未定	—	申込順(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。前年度受講者に通知。ホームページほか。	考古学

3 ワークショップ

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	参加方法	周知方法	備考
☆ 1	とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【舞踊部門】 第27回ロシア国立ワガノ ワ・バレエ・アカデミー レッ スン講座	若い実演者の育成とグローバルな視野 を育てる為、県内小学～高校生のバレ エ実演者に世界の優れた指導者から直 接指導を受ける機会を設け、バレエの技 術習得の向上と普及啓発を図る。	栃木県総合 文化セン ター／リ ハーサル室	世界最高峰のバレエ学校「ロシア 国立ワガノワ・バレエ・アカデミー」 教授により、基礎、初級、中級、 マスタークラスの4段階の各技術 水準に合わせたバレエ実技講習 会を行う。 ※R3年度開催予定。	県内のバレエ教室でレッ スンを受ける小学～高校 生のバレエ実演者	年1回 7月10日(金)～12 日(日)	—	申込多数の場 合抽選(有料)	募集チラシを県内の関係機関へ郵送す るほか、県内のバレエ教室を通じて、幅 広く周知を行う。ホームページほか。	舞踊
2	とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【音楽部門】 栃木県楽友協会「第九」 合唱団ワークショップ	クラシック音楽及び合唱への関心の喚 起を図るとともに、県民合唱実演者及び 観客の育成に取り組む。	栃木県総合 文化セン ター／リ ハーサル室	ベートーヴェン交響曲第9番4楽 章の合唱部分を学ぶワークショッ プ。ソプラノ、メゾソプラノ、テノー ル、バス、バリトンの4声種に分け、 合唱団を編成し、栃木県楽友協 会所属の指導者による発声・合 唱を行う。参加者は、12月13日 (日)開催の栃木県楽友協会「第 九」演奏会に出演する。 ※R3年度開催予定。	栃木県民(高校生以上) の合唱実演者	年10回 ①10月4日(日) ②10月11日(日) ③10月18日(日) ④10月25日(日) ⑤11月15日(日) ⑥11月23日(月祝) ⑦11月29日(日) ⑧12月5日(土) ⑨12月11日(金) ⑩12月12日(土)	—	申込多数の場 合抽選(有料)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生 涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。 新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 3	第8回ミュージカルワー クショップ in とちぎ海浜自然 の家	栃木県における子ども達へのミュージカ ルの振興を図るとともに関心を喚起し、 ミュージカル団体の活動を広く県民に周 知する。	とちぎ海浜 自然の家	海浜自然の家宿泊によるワー クショップを、とちぎミュージカル協 会所属の指導者による歌・ダン ス・芝居を組み合わせたプログラ ムで行う。 ※R3年度開催予定。	宿泊が可能な小学3年生 程度～高校生までの児 童・生徒	年1回 3月26日(金)～ 3月28日(日)	—	申込順(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学 習施設、市町、マスコミ等へ郵送。ホーム ページほか。	ミュージカル

4 鑑賞型文化振興事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
1	《リニューアルオープン記念事業》 とちぎから世界に羽ばたく チェリスト 「宮田 大 チェロ・リサイタル」	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	栃木県総合文化センターリニューアルオープン日の記念公演として、第7回コンセール・マロニエ21をはじめ日本を代表とする弦楽器コンクールにすべて優勝を果たした、とちぎが生んだ日本を代表するチェリスト宮田大のリサイタルを行う。ピアノはとちぎ育ちの西尾真実を迎えた。	一般	年1回 4月1日(水) →12月27日(日) ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、日程を延期して実施。	782名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
2	《リニューアルオープン記念事業》 栃木県総合文化センター 狂言シリーズ第24弾! 人間国宝 野村万作の 「狂言 万作の会」	狂言の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール特設能舞台	人間国宝 野村万作と萬齋、裕基親子三代出演の狂言と、野村萬齋による狂言鑑賞講座を行った。	一般	年1回 4月12日(日) →11月30日(月) ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、日程を延期して実施。	533名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能
3	《リニューアルオープン記念事業》 林 真理子の「劇場で愉しむ『オペラ』なるもの」 〜とちぎが誇る全国音楽コンクール「コンセール・マロニエ21」入賞者とともに〜	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	有名作家と人気声楽家らによるトーク&オペラコンサートを行う。出演者に「コンセール・マロニエ21」声楽部門入賞者のメンバーも迎えた。	一般	年1回 5月17日(日) →2月11日(木・祝) ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、日程を延期して実施。	262名 ※収容率を50%以下にして実施	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽ほか
4	《リニューアルオープン記念事業》 松竹大歌舞伎「中村芝翫」 《中止》	歌舞伎の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	栃木県総合文化センターリニューアルオープン記念事業の目玉の一つとして、通常土・日の開催が困難な「全国公文協主催 東コース 松竹大歌舞伎」の公演を、土曜日に行う。	一般	年1回 (1日2回/昼・夜) 5月23日(土)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能
5	《リニューアルオープン記念事業》 平日の贈り物♪ランチタイムコンサート 〜県民の日&リニューアルオープンスペシャル!〜	クラシック音楽等の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	平日昼間に開催する、休憩なし60分コンサート。チケット提示により、会場周辺のパートナー店によるサービスも提供。 Vol.35「羽石道代ピアノリサイタル〜とちぎ生まれのファンタスティック・ピアニスト*羽石ワールドに酔いしれるひとときを・・・〜」	一般	年1回 6月15日(月) →1月14日(木) ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、日程を延期して実施。	96名 ※収容率を50%以下にして実施	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
6	とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【音楽部門】 ～音楽って素晴らしい！ 学校でこんにちは！～ 学校訪問演奏会	児童生徒へのアウトリーチ事業として、クラシック音楽等の普及啓発を図る。	①那須烏山市立 境小学校 ②那須町立 学びの森小学校 ③那須町立 那須高原小学校	「コンセール・マロニエ21」入賞者を中心とするプロのアーティストが、県内の小・中学校を訪問し、トークやレクチャーを交えて音楽のすばらしさをこども達に紹介する器楽のクラシック演奏会を開催した。	塩谷南那須・那須地区の 小学生・中学生	年3回 ①11月25日(水) ②11月26日(木) ③11月27日(金)	①101名 ②114名 ③130名 計345名	—	開催学校へ通知。学校から生徒・保護者・地域住民等に周知。	音楽
7	とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【音楽部門】 栃木県交響楽団特別演奏会～とちぎが誇る全国 音楽コンクール「コンセール・マロニエ21」優勝者を迎えて～ 《中止》	クラシック音楽の普及啓発を促進し、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、若手演奏家へ演奏機会を提供する。	栃木県総合文化センター／メインホール	「コンセール・マロニエ21」入賞者支援の一環として、同コンクール優勝者等をコンチェルトソリストに迎え、県民オーケストラによる演奏会を開催する。ソリストは第24回優勝者(金管楽器部門)。 ※R3年度同内容で開催予定。	一般	年1回 9月13日(日)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
8	(栃木県委託事業) 栃木県文化・芸術活動応援事業 とちぎの若手アーティスト 集まれ！Webコンサート	新型コロナウイルス感染症拡大により、多くの公演が中止となるなか、若手アーティストの活動を支援すると共に、芸術性の高い音楽の鑑賞を通して、県民に心の癒やしと元気を届けることを目的とした事業で、栃木県から企画・運営を受託して実施した。	栃木県総合文化センター／メインホール	公募により選出された県内在住・勤務又は栃木県出身の39歳以下のプロの演奏家23名によるクラシック及び邦楽の演奏を2日間にわたり、ライブ配信を行った。後に映像を編集しアーカイブ配信に供した。	一般	年1回(2日) 9月12日(土)・ 9月13日(日)	視聴回数 (2021年4月現在) 9/12 8,500 回 9/13 7,300 回 合計15,800回	無料 YouTubeによるライブ及びアーカイブ配信	県政広報・新聞への掲載。マスコミ等への情報提供、ホームページ・動画配信サイトほか。	音楽
9	《リニューアルオープン記念事業》 平和の祭典 オリンピックイヤーに贈る『声明×グレゴリオ聖歌(ミラノ大聖堂聖歌隊)』～東西の祈りの融合 《中止》	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	1000年を超える歴史を持つ宗教音楽「グレゴリオ聖歌」と「真言宗声明」による、東西の祈りの歌声と融合から生まれる全く新しい形のコンサートを行う。	一般	年1回 11月11日(水) →2月23日(火・祝) ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、日程を延期したが、最終的に中止。	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽ほか
10	とちぎ舞台芸術アカデミー 2020【音楽部門】 第13回栃木県楽友協会 『第九』演奏会 ～ベートーヴェン生誕250 周年記念～ 《中止》	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	栃木県楽友協会合唱団(栃木県オペラ協会及び公募で編成された合唱団)と、栃木県楽友協会管弦楽団(栃木県交響楽団等)、栃木県ゆかりのソリストによる、オールとちぎの『第九』演奏会を行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回 12月13日(日)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	参加方法	周知方法	備考
11	《リニューアルオープン記念事業》 赤ちゃんと一緒！ 0歳からのクリスマスコンサート 《中止》	クラシック音楽を、子ども達と一緒に鑑賞できる機会を提供することによって、家族でのクラシック鑑賞のきっかけ作り役に立てる。	栃木県総合文化センター／サブホール	0歳から入場可能なファミリー向けクラシックコンサートを午前と午後に分けて開催する。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回(1日2回/午前・午後) 12月20日(日)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 12	とちぎ舞台芸術アカデミー2020【音楽部門】 フレッシュアーティスト・ガラコンサート 《中止》	クラシック音楽の普及啓発を図り、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、若手演奏家へ演奏機会を提供する。	栃木県総合文化センター／サブホール	2020年度開催の「第25回コンセール・マロニエ21」と「第15回ジュニアピアノコンクール」上位入賞者による演奏会を行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回 1月24日(日)	—	入場整理券(申込順)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 13	とちぎ舞台芸術アカデミー2020【音楽部門】 Web配信レクチャーピアノコンサート 《中止》	ピアノ演奏家の技術向上に寄与するとともに、クラシック音楽の普及啓発及び舞台芸術鑑賞機会の提供を図ることを目的として開催する。	栃木県総合文化センター／サブホール	栃木県ジュニアピアノコンクール審査委員長によるピアノ教育にも熱心だった作曲家及び作品のレクチャーと演奏会を行う。	一般	年1回 1月24日(日)	—	無料 YouTubeによるライブ配信	新聞への掲載。マスコミ等への情報提供、ホームページほか。	音楽
14	《リニューアルオープン記念事業》 ショパン国際ピアノコンクール入賞者ガラコンサート withワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団～5年に一度のショパンコンクール覇者の演奏をとちぎで！ 《中止》	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	5年に一度開催される世界最高峰のピアノコンクール「ショパン国際ピアノコンクール」の優勝者及びファイナリストらによるガラ・コンサートをリニューアルオープン記念事業の目玉として開催する。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回 1月31日(日)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
15	とちぎ舞台芸術アカデミー2020【音楽部門】 ～コロナに負けない！「新しい生活様式」で楽しむコンサート 錦織健テノール・リサイタル	新型コロナウイルス禍でいかに音楽活動が続いていくべきかを考える機会を提供するとともに、感染症の拡大で不安や緊張をしいられた心に癒やしを届ける。	栃木県総合文化センター／メインホール	第1部をクラシック音楽業界の第一人者である講師による「新型コロナウイルス禍での『新しい生活様式』による音楽活動の在り方」というテーマでの公演、第2部では「錦織健テノール・リサイタル」を開催した。	一般	年1回 1月31日(日)	186名 ※収容率を50%以下にして実施	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
16	《リニューアルオープン記念事業》 音楽劇『海の上のピアニスト』 《中止》	演劇全般の普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	ピアノ生演奏と歌、芝居からなる音楽劇の公演を行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回(2回) 2月6(土)・7日(日)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	演劇
17	《リニューアルオープン記念事業》 平日の贈り物♪ ランチタイムコンサート	クラシック音楽等の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	平日昼間に開催する、休憩なし60分コンサート。チケット提示により、会場周辺のパートナー店によるサービスも提供。 Vol.36「喜納 雅 テューバ・リサイタル」 Vol.37「西谷牧人 チェロ・リサイタル」※新型コロナウイルスの影響により、ユリア・ハーゲンが渡航出来なくなったことに伴い、邦人演奏家に変更して開催した。	一般	年2回 ①2月10日(水) ②3月15日(月)	①76名 ②139名 ※収容率を50%以下にして実施	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
18	(準備事業) 栃木県新人音楽家演奏会—未来にはばたけとちぎの音楽人—	本県出身大学卒業生の地元楽団デビュー機会の提供及び学生Uターン意識及び県内在住学生の県内在住意識の醸成、関係人口の創出・拡大に資する。	—	県内及び首都圏の音楽大学等と連携し、栃木県ゆかりの新人音楽家に演奏発表の機会を提供し、本県音楽文化の担い手の育成を図るとともに、演奏者の本県における音楽活動を支援することにより、本県音楽文化の振興・発展に寄与することを目的とした演奏会の準備事業。第1回は令和3(2021)年5月9日(日)に、栃木県総合文化センターメインホールを会場として開催予定。	—	—	—	—	—	音楽

5 共催文化振興事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
1	《リニューアルオープン記念事業》 究極の協奏曲～辻井伸行(pf)×辻彩奈(vi)×読売日本交響楽団 《中止》	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	日本を代表するピアニストの一人として国際的に活躍をする辻井伸行と若手実力派ヴァイオリニスト辻彩奈をソリストに迎え、読売日本交響楽団との協奏曲コンサートを行う。	一般	年1回 4月2日(木)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 2	《リニューアルオープン記念事業》 第14回ミュージカルフェスティバル in 宇都宮 《中止》	ミュージカルの普及啓発を図るとともに、県内ミュージカル団体の活動を広く周知する。	栃木県総合文化センター／サブホール	とちぎミュージカル協会加盟6団体と「第7回ミュージカルワークショップ in とちぎ海浜自然の家」参加者による創作ミュージカル公演を行う。	一般	年1回(2回) 4月26日(日)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	ミュージカル
3	第23回しもつけ写真大賞展 《中止》	写真の普及啓発を図るとともに、写真愛好家の意欲の高揚を図る。	栃木県総合文化センター／ギャラリーほか	県民から一般募集した作品の審査及び展示を行う。 ※R3年度開催予定。	応募対象は一般県民(有料)	年1回 5月9日(土)～16日(土)	—	入場無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	写真
4	《リニューアルオープン記念事業》 平原綾香 CONCERT TOUR 2020 《中止》	軽音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	有名ミュージカルにも主役級で出演を果たす、実力派シンガー平原綾香のコンサートを行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回 6月7日(日)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
5	《リニューアルオープン記念事業》 Japan 伝統芸 第10回記念公演 《中止》	古典芸能の普及啓発を図るとともに、県内ミュージカル団体の活動を広く周知する。	栃木県総合文化センター／メインホール	京都からとちぎ出身の芸舞妓を招聘し、尺八や琴の邦楽演奏に加え日舞、書道パフォーマンスなど、日本の伝統美を愉しむ公演を行う。 ※新型コロナウイルス感染拡大予防の観点からホールにおける公演を中止。リハーサルを収録したものを編集して動画配信(YouTube)及びDVD配付を行った。	一般	年1回 6月28日(日) →2月28日(日) ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の観点から、日程を延期したが、最終的に公演は中止。	—	無料 YouTubeによる配信	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能
6	《リニューアルオープン記念事業》 劇団四季ミュージカル「The Bridge～虹のかげ橋～」 《中止》	ミュージカルの普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	劇団四季によるミュージカル公演を行う。	一般	年1回 9月28日(月)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	ミュージカル

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
7	《リニューアルオープン記念事業》 本物の芸術を子ども達に キエフ・クラシック・バレエ 『白鳥の湖～全2幕～』 《中止》	子ども達にクラシックバレエに触れる機会を提供する。	栃木県総合文化センター／メインホール	ウクライナのバレエ団による、来日公演。チャイコフスキーの大傑作「白鳥の湖」を、4歳から観賞可能なバレエ公演として行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回(1日2回) 9月29日(火)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	舞踊
8	《リニューアルオープン記念事業》 落語「二人会」 (春風亭昇太ほか) 《中止》	落語の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	人気落語家、春風亭昇太ほかによる落語公演を行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回 11月5日(木)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能
9	(公社)宇都宮法人会・関東信越税理士会宇都宮支部 秋季講演会 《中止》	著名文化人による講演会の聴講機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	著名文化人による文化講演会を行う。講師未定。	一般	年1回 11月中旬	—	入場整理券(申込順)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	講演会
10	《リニューアルオープン記念事業》 アルゼンチンタンゴ 《中止》	民族舞踊・音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	うち	踊り・歌・演奏からなるアルゼンチンタンゴの公演を行う。 ※R3年度開催予定。	一般	年1回 12月4日(金)	—	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	舞踊・音楽
11	劇団四季ミュージカル「コーラスライン」	ミュージカルの普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	劇団四季によるミュージカル公演を行う。	一般	年1回 12月23日(水)	981名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	ミュージカル
12	究極の協奏曲～辻井伸行(pf)×佐藤晴真(vc)×読売日本交響楽団	クラシック音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	日本を代表するピアニストの一人として国際的に活躍をする辻井伸行と若手実力派チェリスト佐藤晴真をソリストに迎え、読売日本交響楽団との協奏曲コンサートを行った。	一般	年1回 3月29日(月)	1,146名	入場券購入	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
13	第45回栃木県文化振興大会 《中止》	文化活動関係者の意欲の高揚を図るとともに、文化行政への理解の促進を図る。	未定	県内の文化活動関係者が一堂に会して実施する文化交流大会の助成を行う。	一般	年1回	—	申込順	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	文化振興
14	第29回栃木県郷土芸能大会 《中止》	郷土芸能の普及啓発を図るとともに、鑑賞機会の提供を図る。	未定	県内の郷土芸能団体による発表大会の助成を行う。	一般	年1回	—	入場無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	郷土芸能

予定:39事業73公演

実施:11事業14公演

中止:28事業59公演

6 埋蔵文化財センター事業

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

☆印は青少年と文化の連携事業

1 受託事業(施設)

No.	施設名	施設の設定目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	栃木県埋蔵文化財センター	県内における埋蔵文化財の保護及び調査研究、保存活用、知識の普及啓発、市町支援・連携を行うことによって、県民の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的に、埋蔵文化財に関する県の中核的施設として栃木県が設置している。	下野市紫474番地	常設展示室、研修室、図書室、学習室、研究室、保存処理分析室、整理室、記録保管室、情報処理室、写場・暗室、搬入室、洗浄室、収蔵庫、木器室、金属器室、事務室等	常設展示室、研修室、図書室、学習室:無料	栃木県

2 発掘調査事業

No.	事業名(遺跡名)	調査の原因	所在地	遺跡の性格・時代	発掘調査の内容	契約期間	委託元
1	重要遺跡等範囲確認調査	(1)重要遺跡範囲確認調査 (2)県営圃場整備地内遺跡確認調査	益子町本沼地区 野木町中谷地区 鹿沼市千渡地区	奈良・平安時代 竊跡 縄文時代～近世 散布地	(1)県が選定した重要遺跡である本沼竊跡群(西山竊跡・カスガ入竊跡)の範囲等確認調査を実施した。 (2)県営圃場整備事業の実施に先立ち、計画地内に存在する遺跡の範囲等の確認調査を実施した。	R2.11.2～R3.3.30	栃木県
2	くろま橋遺跡	栃木県県土整備部が計画する一般県道西田井二宮線石島工区の事業	真岡市二宮地区	古墳時代～奈良・平安時代 古墳・集落跡	発掘調査により出土した遺構・遺物の事実記載と、遺跡の性格をまとめた報告書を作成し刊行した。	R2.4.1～R3.3.30	栃木県
3	城ノ内遺跡	栃木県県土整備部が計画する一般県道結城石橋線多功工区の事業	上三川町多功地区	奈良・平安時代、中世～近世 集落跡・城館跡	発掘調査により出土した遺構・遺物と、図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	R2.12.1～R3.3.30	栃木県
4	欠ノ上遺跡・小鍋内遺跡	栃木県県土整備部が計画する(仮)一般県道那須烏山矢板線鹿子畑工区の事業	さくら市金枝・鹿子畑地区	縄文時代～中世 集落跡	発掘調査により出土した遺構・遺物の事実記載と、遺跡の性格をまとめた報告書を作成し刊行した。	R2.4.1～R3.3.30	栃木県
5	鳴井上遺跡	栃木県県土整備部が計画する主要地方道那須黒羽茂木線下境工区の事業	那須烏山市下境地区	縄文～奈良・平安時代 集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R2.9.1～R3.3.30	栃木県
6	四十八塚古墳群	栃木県県土整備部が計画する一般県道山形寺岡線出流原PAスマートインター工区の事業	佐野市出流原地区	古墳時代・中世 古墳・集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R3.2.17～R3.3.30	栃木県

No.	事業名(遺跡名)	調査の原因	所在地	遺跡の性格・時代	発掘調査の内容	契約期間	委託元
7	荒井館跡・水口龍泉寺跡・船山遺跡	栃木県農政部が計画する農地整備事業荒井町島地区(県分)	大田原市 荒井町島地区	縄文時代・中世～近世 集落跡・城館跡	発掘調査により出土した遺構・遺物と、図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	R2.4.1～R3.3.30	栃木県
8	小泉分校裏遺跡	栃木県農政部が計画する農地整備事業小泉・本沼地区	益子町 小泉・本沼地区	縄文～奈良・平安時代 集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R2.7.1～R3.3.30	栃木県
9	栗宮宮内遺跡	国土交通省が計画する国道4号歩道整備事業	小山市 栗宮地区	古墳時代～中・近世 集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R2.5.1～R3.3.31	国土交通省
10	さくら市遺跡詳細分布調査	さくら市域において埋蔵文化財包蔵地(遺跡)を把握するための事業	さくら市 旧喜連川地区	旧石器時代～近世 散布地外	市域のうち旧喜連川地区を現地踏査し、遺跡の所在や範囲、性格を調査した。	R2.8.1～R3.3.20	さくら市
11	荒井館跡・水口龍泉寺跡・船山遺跡	栃木県農政部が計画する農地整備事業荒井町島地区(市分)	大田原市 荒井町島地区	縄文時代・中世～近世 集落跡・城館跡	発掘調査により出土した遺構・遺物と、図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	R2.12.28～R3.3.19	大田原市
12	四十八塚古墳群	ネクソ東日本・佐野市が計画する北関東自動車道出流原PAスマートIC建設事業	佐野市 出流原地区	古墳時代・中世 古墳・集落跡	発掘調査により出土した遺構・遺物と、図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	R2.4.3～R3.3.26	佐野市

3 講座、講演会、研修等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
1	埋蔵文化財活用のための基礎講座	講義、実習を通して埋蔵文化財(遺跡や出土品)の理解を深める。また、講師と受講者間で意見交換を行いながら、学校教育や生涯学習での埋蔵文化財の活用方法を検討する。	埋蔵文化財センター・史跡・博物館等	講義(旧石器、縄文、弥生、古墳、古代等)・史跡見学・発掘現場見学・体験学習(縄文施文、アングイン編み等)・埋蔵文化財センター施設見学	栃木県内で学校教育に従事する者(学校の教職員等)及び生涯学習に従事する者	8月6日・7日	11名	原則全員	ホームページ並びに県教育委員会及び市町教育委員会・教育事務所を通じて学校等へ通知	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
○ 2	発掘調査報告会	埋蔵文化財への理解と関心を喚起するとともに、考古学愛好者の学術的ニーズに応える。	埋蔵文化財センター	主に前年度に発掘調査、整理作業を行った県内の遺跡について、画像等を用いて分かりやすく説明した。	一般県民	10月25日	34名	完全予約制	ホームページ、レインボーネット並びにリーフレットを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館・前年度参加者・刊行物定期購読者に送付	
3	発掘調査現地説明会	速報的に発掘調査の成果を周知するとともに、地域の歴史や文化に対する理解と関心を喚起する。	①小泉分校裏遺跡 ②カスガ入窯跡	通常見ることができない発掘調査中の遺跡に見学コースを設け、住居跡などについてわかりやすく説明する。また、出土した土器や石器なども陳列して解説した。	一般県民	①10月18日 ②2月20日	①183名 ②41名	①原則全員②地元住民優先	ホームページ並びに地元市町教育委員会及び近隣の学校への通知。遺跡周辺住民への回覧板、新聞掲載	
○ 4	特別講演会	特集展示(6-3)に関連して、県内の歴史や文化に対する理解と関心を喚起する。	埋蔵文化財センター	古墳研究者秋元陽光氏を招き、「栃木県の古墳と埴輪」の講演を通して、栃木県の古墳とその時代の経済基盤について学んだ。	一般県民	10月25日	33名	完全予約制	ホームページやリーフレット	
○ 5	連携テーマ展示講座	連携テーマ展示(6-2)の内容を、より深く理解することで歴史への興味の深化を図る。	埋蔵文化財センター	連携テーマ展示「縄文土器を読み解く」に関連した講座を行った。	一般県民	7月12・19・26日	61名	完全予約制(3回に分けて実施)	ホームページ及びリーフレットやセンターだよりを各学校に送付。	
6	出前授業等	児童・生徒に、地域の歴史や過去の人々の生活に対する興味と関心を喚起する。	学校等	当センター職員が、当該学校周辺で出土した土器などを用い、生活の移り変わりを中心とした地域の歴史についての授業を行った。また、勾玉作り体験や土器・石器、古代衣装の貸出なども行った。	各市町小・中学校生等	16校、6団体(7月8、8月6、10月1、11月3、12月2、1月2)	737名	希望校は全て	ホームページ及びリーフレットやセンターだよりを各学校に送付	
7	史跡見学会	バス周遊により遺跡を見学し、県内の史跡の特徴を理解を深めるとともに、関心を喚起する。	足利公園古墳、機神山山頂古墳、海老塚古墳、口明塚古墳、正善寺古墳、佐野市郷土博物館、唐沢山城跡	足利市域の古墳を訪れ、当センター職員が解説した。佐野市郷土博物館では佐野地方の通史を学んだ。唐沢山城跡では発掘調査担当者から、調査成果を含めた説明を受けた。	一般県民	9月27日	20人	抽選	ホームページ並びにリーフレットを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館・前年度参加者・刊行物定期購読者に送付	

4 体験教室等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
1	特別公開	一般県民に広く埋蔵文化財センターの業務を周知するとともに、埋蔵文化財に関する理解を深める。	埋蔵文化財センター	施設公開及び体験学習を実施した。	一般県民 (主に小・中学生)	8月21日～ 8月24日	287名	完全予約制	ホームページ並びにリーフレットを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館・前年度参加者・刊行物定期購読者に送付	
2	埋蔵文化財センター見学	来所者に対し埋蔵文化財センターの業務を周知し、出土品の実物に触れながら、過去の人々の生活に対する理解を深める。	埋蔵文化財センター	施設見学及び収蔵庫での出土品の観察を行った。	学校、依頼のあった団体等	11校、2団体(8月2、9月2、10月4、11月1、12月1、1月3)	325名	特になし	ホームページ及びセンターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付	
3	体験学習	来所者が原始・古代の物作り等を楽しみながら体験することにより、過去の生活への理解を深める。	埋蔵文化財センター	勾玉作り、アンギン編み、弓矢等の疑似体験を行った。	小・中学生等 一般県民	2校、1団体(1月3)	60名	希望者は全て	ホームページ及びリーフレットやセンターだよりを各学校に送付	
4	周辺史跡案内	実際に史跡を見学することにより、その規模等を体感し、歴史への理解を深める。	埋蔵文化財センター周辺の史跡(琵琶塚古墳、国分寺、国分尼寺等)	当センター職員が史跡に児童・生徒を引率し、分かりやすく説明した。	学校、依頼のあった団体等	11校(8月2、9月2、10月4、11月1、1月2)	308名	特になし	ホームページ及びセンターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付	
5	ワークショップ	イオンモール佐野に近い佐野新都市関連遺跡(黒袴台遺跡、松山遺跡)を紹介する。	イオンモール佐野	パネル展示を行った。	一般県民 (主に小・中学生)	1月14日～1月18日		特になし	ホームページ及び県等でリーフレット、ポスター等を作成・送付	県民の日イベント

5 情報誌等の発行

No.	種別	目的	実施場所	作成部数等	配布先	活用方法等	備考
1	発掘調査報告書 (くま橋遺跡、欠ノ上 I 遺跡・欠ノ上 II 遺跡・小鍋内 I 遺跡・小鍋内 II 遺跡)	発掘調査の成果を資料化して公表するとともに、成果を記録保存として後世に伝える。	埋蔵文化財センター	各300部	都道府県教育委員会・県内市町教育委員会・博物館・図書館・考古学講座開設大学等	教育委員会、博物館等に配布し、様々な研究目的を持った埋蔵文化財担当者が発掘調査した遺跡の情報を利用するとともに、図書館等に配布し一般県民が閲覧できるようにした。	
2	研究紀要 第29号	調査・普及部門の充実を図るため、当センター職員の日頃の調査研究の成果を発表する。	埋蔵文化財センター	500部	都道府県教育委員会・県内市町教育委員会・博物館・図書館・考古学講座開設大学等	教育委員会、博物館等に配布し、様々な研究目的を持った埋蔵文化財担当者が調査研究成果の情報を利用するとともに、図書館等に配布し一般県民が閲覧できるようにした。また、希望者には、埋蔵文化財センター及びホームページで頒布も行った。	

No.	種別	目的	実施場所	作成部数等	配布先	活用方法等	備考
3	情報誌「埋蔵文化財センターだより」9月号、3月号	児童・生徒、一般県民及び県内外各機関等に、県内の発掘調査情報、埋蔵文化財センターでの普及啓発事業及び埋蔵文化財全般に関して広報する。	埋蔵文化財センター	9月号 4,500部 3月号 4,500部 (壁新聞1,000部)	県内学校・教育委員会・博物館・資料館等、県外都道府県教育委員会・市町・博物館・資料館、定期購読者、見学者等	配布された各機関・個人が教育目的・学習目的に活用する。3月号は、壁新聞を付録として作成し、掲示できるようにした。埋蔵文化財センター見学者、各行事参加者に配布した。	
4	「発掘調査成果情報誌」No.74・75	発掘調査報告書が専門的な内容であるため、一般県民に分かりやすい成果概要を発行する。	埋蔵文化財センター	各4,000部	県内学校・教育委員会・博物館・資料館等、県外都道府県教育委員会・市町・博物館・資料館、定期購読者、見学者等	配布された各機関・個人が教育目的・学習目的に活用する。埋蔵文化財センターが、遺跡や特定の地域について照会を受けた時に説明資料として使用する。	

6 展示等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
1	常設展示	遺跡、出土品等から分かった栃木県の歴史を展示・解説するとともに、埋蔵文化財センターの仕事を紹介する。	埋蔵文化財センター	文字資料だけではなく、発掘調査等考古学的手法を駆使した歴史解明の方法を説明した。また遺跡、出土品等を、時代順(旧石器時代～平安時代)に展示した。	一般県民	常時	1,465名	特になし	ホームページ並びにリーフレットやセンターだよりを各学校に送付	
2	連携テーマ展示	特定の時代や遺物あるいは通時代的なテーマを、埋蔵文化財センターと栃木県立博物館、那珂川町なす風土記の丘資料館、大田原市なす風土記の丘湯津上資料館の3館が連携し、関連する出土品等の展示を行う。	埋蔵文化財センター	「縄文土器を読み解く」と題し縄文土器の文様の意味を解釈する展示を行った。あわせて、当センター職員が展示に基づく講座を行った。	一般県民	6月7日～8月18日 講座 7月12・19・26日	講座61名	特になし	ホームページ並びにリーフレットやセンターだよりを各学校に送付	
3	特集展示	埋蔵文化財センターが直近に発掘調査を行った遺跡について、その成果を展示し、県民に解説する。	埋蔵文化財センター	前年度に埋蔵文化財センターが発掘調査、整理作業を行った遺跡について、出土品や写真パネル等を展示した。また、開催期間中に、外部から研究者を招いて、展示に関連した内容の講演会を開催した(3-4)。	一般県民	10月1日～11月29日 講演会10月25日	352名、講演会33名	特になし	ホームページ並びにリーフレットやセンターだよりを各学校に送付	

No.	名称	内容	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
4	市町資料館等連携	地域の遺跡・出土品を活用した事業の企画・実施をサポートする。	①沼田居美術館(足利市) ②宇都宮市立南図書館	市町等と協力し、各会場地域周辺の遺跡の出土品を用いて、地域の歴史を対象とした展示や解説をした。	連携する市町の住民	①7月31日～10月18日 ②10月27日～12月6日		特になし	ホームページ、市町の広報誌	
5	県庁本館ミニ展示	遺跡の出土品を活用し、広く県民に埋蔵文化財や歴史への関心や理解を深める。	県庁本館企画展示コーナー	「埴輪が写す古墳の儀礼」と題し、小山市西高椅遺跡等の埴輪を展示し、古墳時代の周辺地域との関係を説明した。	一般県民	2月1日～2月19日		特になし	埋蔵文化財センターのホームページ	
6	総合文化センター展示	遺跡の出土品を活用し、広く県民に埋蔵文化財や歴史への関心や理解を深める。	総合文化センターロビー	埋蔵文化財センターで発掘調査した遺跡の出土品を総合文化センターのロビーで展示をした。	一般県民	①8月7日～11月26日 寺野東遺跡灰釉陶器 ②11月26日～2月8日 菅田古墳群須恵器 ③2月8日～3月31日 琴平塚古墳埴輪		特になし	埋蔵文化財センターのホームページ	

7 栃木県総合文化センター管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用件数、利用料金収入	委託元
1	総合文化センター	総合文化センターは、県民の文化の振興及び福祉の増進を図るため、栃木県が平成3年に設置した公の施設である。また、県民の生活に潤いと活力をもたらすとともに、文化の振興に寄与することを設立目的としている。「文化の鑑賞・発表機会の提供」「本県文化を担う人材の育成」「文化交流の促進」「とちぎ文化の発信」の場として利用いただくよう運営に当たっている。当財団は、開館した平成3年度から第3期指定管理者7年目となる令和2年度までの30年間一貫して管理運営に当たっている。	宇都宮市本町1番8号	メインホール、サブホール ギャラリー(1~4) 特別会議室、会議室(1~4) 練習室(音楽、演劇、古典芸能) リハーサル室、和室(1~2) プレイガイド	利用許可申請等 2,847件 内、割引・減免利用 185件 時間外利用 366件 利用料金収入 62,143,300円	栃木県

No.	名称	目的	内容	対象	回数など	委託元
2	利用受付・打ち合わせ業務	施設の貸出受付及び打ち合わせをホスピタリティーを持って取り組むとともに、快適にご利用いただきリピーター利用者を確保する。	施設の貸出受付、利用者打合せ業務	施設利用者	抽選会参加団体数 274団体 利用者打合せ・施設下見件数 366件 学会・大規模大会件数 2件	栃木県
3	広報・情報の発信	施設の利用促進を図るとともに、県民への催事情報の提供を行う。	催し物案内の発行・ホームページやメールマガジン等による催事情報の提供業務、文化団体や企業向けに施設利用促進を図る広告・広報活動業務	一般	催し案内 年4回発行16,800部/約640箇所(に配布) ※コロナ休館時期のため2回減 利用案内等関連冊子等作成配布(4,000部) HP:更新(4回)	栃木県
4	らくらくサービス業務	主催者の催し物運営をスムーズに進行できるようにバックアップするとともに、利用者の拡大を図る。	催し物フロアサービス・ケータリング・飾花・舞台オペレート・ピアノ調律・看板製作、会議室・練習室等設営、白布レンタル、ゴミ処理等	施設利用者	お弁当の手配 79件 レイアウト変更 10件 舞台オペレート 19件 看板製作手配 19件 その他 127件	栃木県
5	保守点検業務	施設の維持管理及び利用者の安全確保のため保守点検業務を実施する。	舞台設備関係、施設設備関係、消防設備関係等の点検業務	-	舞台設備関係 5件、9回 舞台吊物、舞台照明、舞台音響等 施設設備関係 9件、36回 冷暖房、給排水、電気、昇降機等 消防設備関係 2件、3回 火災報知設備、非常放送設備等 その他 8件、35回	栃木県
6	工事及び修繕関係	施設の維持管理、利用者の安全確保及びサービス改善のため工事及び修繕を実施する。	故障箇所等や利用者の安全確保及びサービス改善のための工事・修繕	-	ホール設備関係 3件 舞台貸出用カメラ映像用マルチユニット修理等 一般設備関係 26件 屋上ルーフドレイン防水修繕工事等 環境改善関係 0件 その他 1件 電動リフト修繕等	栃木県
7	危機管理対策	利用者の安全確保ため、防火・防災訓練等を実施する。	危機管理マニュアル整備及び防火・防災訓練の実施 新型コロナウイルス感染症対策の各種対応	職員	消防・避難訓練(消防署通報訓練) 1回 1月22日実施 消火訓練 1回 8月25日実施	栃木県
8	事業評価	更なるサービス向上を図るため事業評価を実施する。	利用者アンケート、抽選時アンケート、来館者アンケート等の実施	施設利用者	新規利用者73件回答、繰返利用者186件回答、抽選参加者117件回答	栃木県

令和2年度 栃木県総合文化センター 施設別利用率、収入金額一覧

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
メインホール	利用率	3.3%	0.0%	4.0%	19.4%	16.1%	44.0%	38.7%	56.7%	39.3%	59.1%	22.7%	41.9%	28.2%
	収入金額	135,210	0	206,810	1,198,750	1,453,360	2,398,970	2,538,680	3,860,270	2,831,740	2,812,430	901,440	2,696,390	21,034,050
サブホール	利用率	6.7%	0.0%	4.0%	19.4%	38.7%	44.4%	41.9%	63.3%	57.1%	31.8%	52.4%	48.4%	33.7%
	収入金額	61,580	0	77,540	351,360	695,610	863,380	878,710	1,599,600	1,097,870	275,900	809,960	1,058,160	7,769,670
ギャラリー	利用率	11.1%	0.0%	0.0%	2.7%	4.8%	14.8%	38.7%	57.8%	28.6%	27.3%	47.5%	9.1%	19.9%
	収入金額	190,520	0	0	33,650	60,570	252,620	687,030	953,850	444,320	302,200	729,620	146,320	3,800,700
会議室	利用率	6.7%	2.8%	24.9%	37.3%	37.8%	51.4%	49.3%	66.2%	52.6%	32.5%	42.9%	39.6%	37.1%
	収入金額	213,430	74,650	1,131,480	1,686,870	2,132,260	2,865,000	2,516,610	3,293,640	2,530,820	1,296,210	2,110,290	1,901,210	21,752,470
練習室	利用率	5.0%	0.8%	26.0%	32.3%	30.9%	45.8%	49.2%	59.2%	50.0%	25.0%	41.3%	41.9%	34.1%
	収入金額	36,950	7,860	193,130	668,760	402,580	539,450	666,270	789,360	655,800	199,010	428,730	628,130	5,216,030
楽屋	収入金額	24,080	0	15,400	136,360	193,790	270,410	300,080	489,150	453,270	188,140	133,450	366,250	2,570,380

収入金額合計 (参考)	R2年度	661,770	82,510	1,624,360	4,075,750	4,938,170	7,189,830	7,587,380	10,985,870	8,013,820	5,073,890	5,113,490	6,796,460	62,143,300
	H29年度	9,942,120	11,786,280	11,861,650	17,422,760	12,055,000	14,087,470	13,878,750	13,090,950	12,474,880	8,640,340	10,745,150	13,093,400	149,078,750

* 収入金額は利用実績であり、取り消し及び変更に伴う還付の収入は含まない。

収入金額
前年同月比 41.7%

らくらくサービス収入金額

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
(参考)	R2年度	48,616	16,615	12,944	318,570	76,402	78,053	310,785	723,349	520,137	247,090	286,426	468,426	3,107,413
	H29年度	268,991	385,877	574,623	2,111,196	2,995,280	1,531,742	3,169,400	1,670,629	1,107,483	1,169,521	1,129,653	2,228,734	18,343,129

* 収入金額は利用者からの入金額であり、経費の支出はここでは記載していない。

収入金額
前年同月比 16.9%

* H30年度～R1年度は大規模改修のため比較対象にならないので、H29年度との比較としている。